

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	家電量販店（従業員）	・歳末の最需要期に向かい、よい傾向が見えてきている。液晶テレビ等、大型薄型テレビの値頃感を客が感じており、32～37型がよく動きだしてきている。1度火が付けばかなり売れるはずだが、懸念すべきは、原油価格の上昇に伴う燃料の高騰や、それに伴う便乗値上げである。
		その他専門店〔楽器〕 （経営者）	・不況感が慢性化しているものの、底は脱出しつつある。高額な商品は期待できないが徐々に回復、活気が出ている。イベントが多く、年末も盛り上がる。
		その他飲食〔居酒屋〕 （経営者）	・当店のホームページへのアクセスが毎月順調に増えており、そこでの予約件数も毎月15%くらいずつ増えている。
		都市型ホテル（スタッフ）	・12月のクリスマスディナーショーの実施を始めて、忘年会等の宴会需要も間近になってくると例年並みの利用率となるものと見込まれる。しかし、一般消費者の忘年会が居酒屋などの飲食店へ移行して、ホテル宴会場の利用離れが進んでおり楽観できない。
		ゴルフ場（経営者）	・知事を中心に、コンベンションビューロー等の沖縄観光の誘客努力がかなり功を奏してアジアオープンの開催やゴルフイベントが継続的にあり、先行きは明るい。
	変わらない	一般小売店〔衣料品・ 雑貨〕（経営者）	・来客数に変化が見られないため、当月と同水準で推移する。
		百貨店（担当者）	・懸念の天候と件が強く出た月となっている。11、12月は沖縄地区において衣料の構成比が高くなることから、今後も同様の天候と件であれば店舗全体として苦戦が予想される。ただし、食品、住居関連においては比較的好調を維持する。
		コンビニ（エリア担当）	・沖縄米軍基地縮小、消費税率アップが叫ばれているが、ここ3か月で決定、実施されることはないので今の流れを維持する。
		コンビニ（エリア担当）	・競合状況はますます厳しくなるが、観光産業の好調により業績はあまり変わらない。
		コンビニ（経営者）	・来客数の動きが日によってまちまちなため、景気の流れがつかみにくい。
	乗用車販売店（経理担当）	・観光客数は好調だが、公共工事の落ち込み、原油高等で景気回復はいまいちである。	
	その他専門店〔書籍〕 （店長）	・当分の間はこれといった変化はないが、今までの動向を見ると単価の安い商品が主だって出版されると、書店業界はかなり厳しい。文字離れがささやかれる中で出版社もかなり厳しい状態なので、書店業界もその煽りを受けて商品が入らなかつたり、流通面での経費削減などで地方に物が入らなかつたりと、かなり厳しい状態が続く。	
	観光型ホテル（商品企画担当）	・11月、12月も前年並みか若干上回る。個人旅行シェアも10月同様に増加傾向にある。	
	やや悪くなる	スーパー（経営者）	・競合店の出店が相次いでいるので、年末にかけて競争が激化する。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	・これから冬に向かって観光客のうち個人旅行客の数が減ってくるので、レンタカー利用客も減少してくる。
	悪くなる	商店街（代表者）	・市場のエリアは観光客は多いものの、以前のような新規の客ではなく、リピーターが多い。よって買物には金が落ちず、売上につながらない。景気の方はまだまだ厳しい状況である。地元客は市場から外に流れている。
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	建設業（経営者）	・最近、引き合い件数が増えている。
	変わらない	通信業（営業担当）	・今後2、3か月は引き合い、受注とも現状維持、解約も通常の範囲で推移する。
		不動産業（支店長）	・まだまだ景気回復の良い兆しがみえてこない。
	やや悪くなる	輸送業（総務担当）	・一進一退の状況である。ただし大手スーパーの撤退もあり物量が多少減少はする。
	悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	求人情報誌製作会社 （営業担当）	・特に愛知近郊がまだまだ人材難で、その確保のために給与を含めた待遇が向上している。それと、冬の賞与が軒並み前年比を上回っている状況から、景気は良くなる。

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
	変わらない	職業安定所（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月は前年と比較すると新規求職申込件数は12.0%、紹介件数は24.5%、月間有効求職者は7.2%増加し、就職件数は5.8%、県外就職者は26.7%も減少している。中途採用は賃金等の条件が低くなる傾向があり、再就職を困難にしている。主婦層を中心としたパート求職者と県外希望者は増加しており、雇用保険受給者は減少している。11月はモノレールの駅前にホテルがオープンし、多数の雇用が見込まれるなどの動きは見られるが、求職求人とも増加傾向で推移していき、雇用情勢は依然厳しい状況が続く。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に学校に来る求人数は変わらない。
	やや悪くなる	-	-
	悪くなる	-	-